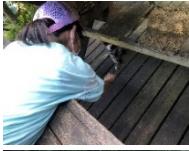




**1日預かり**はいつもと違う事ができるスペシャルデー！

10月11日(月)は学校が振替休日だったので一日預かりでした。その日、預かりだった3名の子どもたち「今日一日でやりたい事を書いていこう！」とホワイトボードを出すとあっという間にアイデアで埋め尽くされていきました。  
午後はしもさんの**田人ワークキャンプ・ヴィレッジ**の見学に行きました。「みんなが泊りに来れる場所なんだよ」と、しもさんが言う。「泊まってみたい」と、目をキラキラさせる子どもたち。親元を離れて一晩明かすという体験は子どもたちの成長に繋がる良いきっかけになるかもしれません。  
その後はチャンド・メラで猫を探したり、帰り道は少し遠回りして田人探検をしました。初めて通る道に「ここも田人なのー？」と驚いている様子でした。  
HITOTYABEEに戻ってから近所にお住まいの方のご厚意で、飼犬(フクくん)の散歩をさせてもらいました。とっても元気に跳ね回るので子ども達もおっかなびっくりしながらもフクくんに話しかけたり触ったり、楽しい時間が過ごせました！



**たびと学**(一年)の一日体験授業に同行しました！

中学一年生は、春から「防災と田人」をテーマに田人を知り学んできました。田人で災害が起こった際は救助がくるまでの自助活動が重要である事を学んだ一年生は、三和町の「ハツシユ村」(野外研修・キャンプ施設)で火起こしやアルミ缶を使った炊飯といったサバイバル体験を行いました。火起こしは中々難しく、何度も失敗しながらも、その度に話し合っって再挑戦していました。失敗してもそのままにしない。それは普段の学習にも必要な力なのかもしれないと感じました。



**引き続き新子ども預かりの場所を探しています！**

学校の近辺を中心に引き続き預かり場所を探しております。難航はしていますが一緒に探してくださる方や、気にかけてくださる方がいてくださり、とても心強いです。本当にありがとうございます！  
引き続き、空き家情報をお待ちしております！片付けなどできることは何でもします！



田人里山再生委員会の定例会議が行われました。地域のお手伝い出来ることについて話し合いが行われました。手伝いが欲しい方がいらっしやいましたら、下條(0801665819578)までご連絡ください。

**田人中学生のブランド米「希望の一粒」パッケージが決まりました！**

既に、各社の新聞等でご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、10月12日(火)に田人中学校全生徒が集まり「ブランド米パッケージ審査会」を行いました！  
審査会では、中学生と先生たちが投票を行う「学校賞」と実際の商品として使用する「最優秀賞」の発表を行わせていただきました。そして、

第一回「希望の一粒」パッケージ最優秀賞は、



**中学校1年生 小田 勇慎くん**

に決定しました！



↑最優秀賞の小田勇慎くん



↑販売するお米のパッケージイメージ

どの作品も素晴らしいものだったため、すごく悩みましたが、「田人町の素朴な暖かさや、優しさが伝わってくる絵であること」「インパクトがあり、希望の一粒が一目でわかる絵であること」以上の理由から選ばせていただきました。  
今後、田人町や協力隊のイベント等で販売していく予定ですので、よろしくお願いたします。

**田人小学生と稲刈り・脱穀体験も行いました！**



←18日(月)に脱穀～精米体験を行いました。初めてだったため、みんなは「もっと沢山脱穀したい！」など沢山の声が上がっていました。先生達も一緒に楽しく行いました。

→8日(金)に稲刈りを行いました。1年生も小さな手で一生懸命に刈りました。貝泊から3名の方がボランティアで来てくださり、指導をしてくれました。本当にありがとうございました！！



この体験を通じて、何気なく食べているお米や野菜を育てている農家さんの大変さや、想いを知ること、残さず食べる子ども達も達になって欲しいと思います。

# 11月たびとクリーン活動情報

## 琴水チャンネル



### 田人クリーン隊 貝泊編

10月は貝泊大橋下の道路の清掃活動を行いました。道路脇に加え、空き地の不法投棄も目立ちましたが、総勢20名以上の方々にご協力していただき、約30袋のごみを収集することが出来ました。貝泊地区中心にご参加頂いた皆様本当にお疲れ様でした。次回の詳細は左記の通りです。沢山のご参加お待ちしております。



#### 【日時】

11月14日(日)  
朝7時～9時

#### 【集合場所と集合時間】

間明沢集会場(直売所近く)  
朝7時集合

#### 【11月の清掃場所】

荷路夫地区ふるさと林道  
【持ち物】  
水分補給できるもの

#### 【事務局】

地域おこし協力隊 倉島  
電話・0701243719633  
※ゴミ袋や軍手、ぼうき、ちりとりなどはこちらで用意しております!  
※雨天中止

### おふくろの宿営業再開!

田人おふくろの宿は11月1日から営業を再開致します!営業範囲は宿泊と日帰り入浴のみとなります。

私は引き続き情報発信を担当させて頂きます。若い世代に、「行ってみたい!」と思ってもらえるような広報になるよう努めて参ります。

皆様、引き続きおふくろの宿をよろしくお願いいたします。

### 田人に来て 一年が経ちました

いわき市田人町地域おこし協力隊に着任して早いもので一年が経ちました。生活が180度変わりましたが、本当に毎日充実した日々を過ごしております。田人に来て一番変わったことは私自身の意識です。毎日「生きてるな」と感じます。

食や自然で四季を感じることで、地域の方々との何気ない会話や人と人との繋がり、自分と向き合う時間を持つこと。当たり前のことかもしれないですが、人が本来大切にしなければいけないことを沢山教わっている気がします。忙しさや社会の柵に埋もれ、自分を見失い、自分自身や他人を傷つける人を今まで沢山見てきました。微力かもしれませんが、自分の行動や活動、もはや倉島琴水という存在が誰かの勇気や希望に繋がればいいなと強く思うようになりました。まだまだ未熟ではありますが、これからの毎日笑顔で頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします!



この田・楽・田が始まって以来、初めての女性、上黒田在住の緑川多賀子(みどりかわたかこ)さんです。

このコラムは、田人の住民を、楽しく紹介し、田人の輪を広げよう!といった企画です。今回は、下條が担当をさせて頂きます。前回のインタビューさせて頂きました緑川純一さんからのご紹介いただきましたのは、

多賀子さんは、ご結婚されて田人に来てから今年で51年になられたそうです。結婚をする前から、野草摘みや野花を眺めることが好きで、田人町は最高の住み心地だと言われていました。また、今では田人町の数少ないこんにやく農家さんであり、いつも美味しいこんにやくを作られています。田人町に来てすぐにこんにやく作りを始められたのではなく、ある時、友人から「家族の介護の合間でこんにやく作りをはじめてみれば?」という一言がきっかけだったそうです。「早い時は、朝5時に起きてこんにやくの玉合わせを行って仕込みをしてるんです。今では、こんにやくがおいしいとわざわざ遠くから買いに来てくれる事や、JA女性部と一緒に孫や子ども達にこんにやく作りを教える事が出来るのが本当に嬉しいんです。」と笑顔で話してくれました。

多賀子さんは、子どもの教育にもとても熱心な方で、3人のお子さんをしっかり社会に送り出す事が私の使命だ!と思いつながら一生懸命子育てをされたそうです。民生児童委員をなさっていたこともあり、「田人町の子どもは、田人の宝だ。田人地区の一員として、子ども達を支えてあげたい。そして、社会貢



インタビューの日もこんにやく作りをされておりお忙しい合間でも対応してくださりありがとうございました!

献ができる子どもになってほしいと思います。」と、真剣な顔で言われ、「今は、時代も変わってきているから、それに合わせながら子どもを支える事が、なかなか難しいんです。」と少し苦笑いをされていました。いつも元気な声で迎えてくれる多賀子さんに「元気な秘訣はなんですか?」とお聞きしたところ「子ども達との思い出や、今の家族の笑顔が活力になってる。」と、本当に幸せそうな笑顔でお話をしてくれました。多賀子さん、貴重な時間を頂き本当にありがとうございました。次回はよっしーが担当します。お楽しみください!

## HITO-TABI ひとたび通信

【11月】営業日 水木金土  
時間 11:00～15:00

秋の飽きないパフェ 各700円



田人産の栗です!

※食材がなくなり次第終了とさせていただきます。